



## 誰一人求めていない！

# 赤字の今やることなのか！？

|                |                 |   |
|----------------|-----------------|---|
|                |                 | JR東日本輸送サービス労働組合<br>J EAST TRANSPORT SERVICE WORKERS UNION |
| JTSU-E 横浜運輸区分会 | 発行日 2021年 5月 2日 | 発行責任者   |
|                | NO. 9           | 編集 情宣部  |

## 蒲田駅乗務員通路新設

### 本当に今やるべきことなのか!?

4月の定例訓練で、大田運輸区乗務員通路～蒲田駅への橋上通路が新設される説明がありました。一見、便利になる様に思えますが、この通路の新設により、運転士の南行詰所が狭くなるなど、働く環境の悪化にも繋がりがねません。分会として、組合員の意見を基に今後の対応を検討していきます！

#### すでに組合員からは…

- 休憩する場所が無い
- 時間がない中で、大田運輸区へは行けない
- 食事時間が無くなる
- 休憩時間が減る、疲れる
- 蒲田駅橋上詰所が密になる（特に食事時間）
- 赤字決算であったのに、通路新設はおかしい。今やるべきことではない！



といった、意見が出されています。

2020年度の決算は、新型コロナウイルスの影響によりJR東日本グループ全体で5,779億円の赤字となりました。JR東日本発足後、通期での決算で赤字となるのが初めてです。経費節減や投資計画の再検討が行われているなかで、通路の新設は本当に必要な設備投資なのでしょうか？

新型コロナウイルス感染拡大が止まらず、3度目の緊急事態宣言が発出されている地域もあります。あえて3密に繋がる環境にすることは私たちの生命・健康にも影響します。

**安全・健康・生命を守る為、**

**一旦見直すべきではないでしょうか？**

# 京浜東北線各分会から疑問の声が相次ぐ！